

国際ロータリー 第2550地区

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：K.R. ラビンドラン
 第2550地区ガバナー：中谷 研一
 事務所：〒325 - 0826 宇都宮市西原町1 4 2
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：和気 勝利 幹事：秋葉 秀樹
 事務局：(株)帝都 秋葉秀樹
 〒325-0051 那須塩原市豊町13-9
 TEL:0287-62-3131・FAX:0287-62-5455
 E-mail:hideki_akiba@teito-group.co.jp
 例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町5 - 5

第2717回 和気年度 第31回 会報 2016-2-17 司会 津久井誠二君

🌀 お客様

第1グループガバナー補佐 蜂巢貞美様



皆さんこんにちは今日は2月11日にIMのお礼にお伺いいたしました。今回のIMは70%近くの参加率でホストクラブとしてはとてもありがたく心より感謝申し上げます。

西那須野クラブの長老の関谷さんに「蜂須さん、こんなすばらしいIMをやって点数の稼ぎすぎだよ、しっかりやりすぎだよ」と言うような言い方でお褒めを頂きました。これも、第一グループの会員の皆様のご協力のおかげでございます。

さて、モンゴルから来て頂いた米山学友のアリョーナさんの八面六臂の活躍の話を聞き、米山奨学会のすばらしさを認識できましたし、八つに別れてのテーブルディスカッションでは今までとはちがった出席会員全員参加での活発な話し合いができ盛り上がったIMになったと思っております。

来年度は黒磯クラブの番です。第一グループ各クラ

ブはとても協力的ですからホストクラブの思いどおりにしっかりやれると思います。

高木慶一ガバナー補佐、村山茂次年度会長さんの下よろしくお願ひしたいと思います。

以上、IMのお礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

🌀 会長挨拶 和気勝利会長



先週の11日は、第1グループのIMが、大田原ロータリークラブをホストクラブとして、勝田屋記念館で行われました。

蜂巢ガバナー補佐の下、中谷研一ガバナーをお迎えして盛会の内におこなわれました。

モンゴル米山学友のアリョーナさんのホームカミングスピーチによるモンゴルでの活躍の発表や各テーブルごとに分かれてのグループディスカッションなど最後の懇親会も含めて盛りだくさんの中無事終了いたしました。

また、次年度ホストクラブを担う、高木慶一次年度

出席報告 出席委員会 戸野俊介君 (出席規定の適用免除会員数6名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日2月17日	40(6)	31(5)人	9(1)人	79.48%	*	
前回2月10日	40(6)	30(5)人	10(1)人	76.9%	5人	89.74%

欠席の場合は当日9時30分までに次のいずれかにご連絡を。電話62-0128,FAX62-1076(以上石山桂子)

メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

ガバナー補佐、村山茂次年度会長も檀上され、次年度IMのご案内を見事にスピーチをしていただきました。

第1グループ160名程度いる中で約110名の参加をいただいたことなど、ガバナー補佐の嬉しい気持ちも伝わってきた会合でした。

次年度に向けて大変参考になったIMではなかったかと思っております。ご参加いただいた皆さまに改めて御礼申し上げます。

さて、先週末の土曜日、日曜日と2月の上旬としては、暖かい日が続きました。

佐野で22.4度、宇都宮で21.5度と県内では軒並み4月中旬～5月上旬の気温になったようですが、週明け15日からはまた寒気が入り込み県内全域で冷え込みました。

10度以上の寒暖の差でお身体の調子を崩された方はいらっしゃいませんか？

その暖かかった14日の日曜日にホテルニューイタヤにて地区の青少年交換委員会のオリエンテーションがおこなわれまして、私くしも参加してまいりました。

今年度の地区青少年交換委員会の関係者が一堂に集まりアウトバウンド予定者、インバウンドのスピーチ、リバウンド・ローテックスの感想とアドバイスと興味深く拝聴してまいりました。

アウトバウンド予定者のテーマ「日本の正月行事」という英語でのスピーチでは、頭では分かっている内容を英語で相手に分かりやすく、興味を持っていただけるような話し方をするむずかしさなどが伝わってくる発表スピーチでした。

自信なあまりないように発表する派遣学生を見ると、海外で一年留学することがいかに本人を成長させるか、リバウンドを見ても一目瞭然で、彼らの今後に期待する次第です

インバウンドのスピーチのテーマの「日本に来て驚いた、自分の国と違う、日本の生活スタイル」という発表では、インバウンドの生徒の中で、トイレの話題が多かったようです。

日本のトイレの良さをお話して、その清潔さ・暖かさ、そしてなによりウォシュレットのすばらしさを強調しておりました。

このウォシュレット等の海外での普及はまだまだのようで、私たち日本人にはもう当たり前になっていることが海外ではめずらしいことであるという発見も勉強でした。

私たちロータリアンも日々やっている当たり前のことでも、もしかすると見方や立場そして角度を変えて見ることで、再発見があるように考えさせられました。

❁ 幹事報告 秋葉秀樹幹事

第2回臨時役員会

2016学年度ロータリー米山記念奨学生のカウンセラーについて 会長・会長エレクトー任・磯勝彦会員にお願いすることになりました。

和気年度 第31回 幹事報告

2016 - 17年度会長エレクト研修セミナー（PETS）のご案内が届いております。

次年度会長・幹事他の報告と新会員推薦者のプログラムに関する大切なお知らせが届いております。ハイライトよねやまが届いております。

米山記念奨学会より寄付データが届きました。那須塩原市国際交流協会より資料が届いております。

❁ 委員会報告 高木茂副会長

鳥居輝一会計長

1. クリスマス家族会会費（出席者のみ）1名5,000円（三歳未満無料）
 2. 新年会会費（出席者のみ）1名3,000円
 3. 55周年記念準備金 10,000円
- 2月22日栃木銀行より引き落としを致します。

☺ ニコニコボックス 福田逸男君

第1グループ補佐 蜂巣貞美様 IMではご協力ありがとうございました。

村山 茂君 蜂巣ガバナー補佐先日のIM大盛會お目出とうございます。

上野和昭君 2月14日剣道剣道昇段審査で5段合格。

❁ 卓話 ニコニコボックス委員会

相馬征志委員長



ロータリーとスマイル・ボックス

ロータリー百科事典によればスマイル・ボックス (Smile Box) は例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱。1936年大阪ロータリークラブで初めて実施されたロータリー特有のもので、会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は主として奉仕活動資金に使われる。ニコニコ箱とも呼ばれる。……とあります。

このようにスマイル・ボックスは、ユーモラスで楽しい例会場の雰囲気作りと奉仕活動資金を得ることが出来ることから、日本国内のクラブに広がったようです。

ロータリーの奉仕活動五部門の内、社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の三部門の活動にはかなり支出が伴うため会員にその負担を求めます。又会員はこれがあるからこそロータリークラブは奉仕団体であると認識出来るのです。

黒磯クラブの場合、長年この奉仕活動資金のほとんどはスマイル・ボックスに寄せられた寄付金で賄ってきました。会員一人あたりの年間期待寄付額を3万円以上と定めているところから、第二の会費ともいえないささか抵抗も感じます。もし、対外奉仕活動費(仮称)として年会費に上乘せし徴収することが出来れば、スマイル・ボックスはその名に相応しく、会員に義務感など感じさせない80年前大阪で発足した当時の姿に戻り、例会に賑わいと楽しさをもたらすものの一つに成りはしないかと思えます。

三分スピーチ 高木慶一君

****私の関心ごと****

私の関心ごとは、痴呆と言うことです、それと歳をとると言うことです。

今年の誕生日が来ると満70歳になります。60歳の還



暦の時は50台とのお別れだと思いましたが、肉体的にも頭脳的にも特段の変化はありませんでした。でも何か記念にと思い3ヶ月掛けて禁煙しましたが、東北新幹線は1両だけ喫煙車両が付いていましたが、ちょうどその年に全車両禁煙になったのも止めるきっかけになりました。

65歳になった時もさほどの変化も感じませんでした。67歳を過ぎ69を過ぎようとして間もなく70歳を迎える今、1年ごとに肉体的にも頭脳的にも刻々と変化しているからです。先ず人の名前が出てこない、名刺を交換して挨拶をしてすぐに忘れると言う具合です、澤田年度にプレザーをお揃いで作りしました、福田さんからできたから持って帰ってと言われて車に入れたのは覚えていたのですが、何日かして例会で着て行こうと思い探しましたが、どこに行ったか見当たりません、そのプレザーが最近発見されました。なんと会社のロッカーに入っていたのです、見つけて嬉しいやらロッカーに入れた記憶喪失の悲しさやら、複雑な心境になりました。この先1年づつ歳を重ねて行ったらと思うと、はなはだ心配になります。それが私の関心ごとです。その私がこともあろうか、ガバナー補佐を引受けてしまったのですから本当に心配です。黒磯クラブの絶大なるご協力が頼りです、どうぞ宜しくお願いします。

2月17日欠席(敬称略)

秋間忍・安藤譲治・石山桂子・遠藤清和
吉光寺政雄・高根沢邦夫・時庭稔・深町彰
室井次男

前回月日分メイクアップ(敬称略)

秋間忍・植竹一裕・大島三千三・澤田吉夫
豊田哲司

次回例会 平成27年2月24日 担当 クラブ協議会(2)会長「夜間例会」

近隣クラブ例会日

火曜日 西那須野/いとう家 0287-36-0028
水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：磯勝彦・齋藤武久・植竹一裕・高木慶一・鳥居輝一・稲垣政一

IM 写真集 於 勝田屋記念会館 平成 28 年 2 月 11 日 (建国記念の日)



仲谷 G の挨拶で IM 開始です



次年度 IM ホストクラブ 村山次期黒磯 RC 会長の挨拶



長嶋 PG から紹介を受ける元米山奨学生アリョーナさん



懇親パーティでの仲谷 G 挨拶



テーブル毎のテーマの発表をする秋葉幹事



高木慶一次年度 IM 実行委員長による乾杯



談笑する仲谷 C と長嶋 PG



アトラクションのサクソの演奏

黒磯ロータリークラブ創立55周年記念実行委員会組織図

2016.01.27

開催日時 2016.5.22(日)15時 予定
開催場所 割烹 石山開催 予定



「黒磯RCの55周年記念式典」の役割分担が発表されました。事前に行った会員へのアンケート結果に基づいて、

黒磯クラブの伝統を踏まえ、55周年にふさわしい記念事業を実施することにより、地域社会への貢献と黒磯クラブの発展に資する。

以上を基本方針として、記念式典を5月18日の例会をこれに振り替えることとした。開催日時は、平成28年5月22日(日)とする。

式典は午後3時～4時。

祝宴は午後4時30分～6時30分とし、

「割烹石山」にて行う。

実行委員長：鈴木久雄 副委員長：高木慶一 村山茂